

## 臨床研究の実施に関する情報公開

掛川市・袋井市病院企業団立中東遠総合医療センターでは、臨床研究倫理審査委員会および病院長の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究課題名	破裂微小脳動脈瘤の治療に関する後ろ向きコホート研究
目的及び方法 研究対象者	<p>脳動脈瘤とは、脳の血管の一部がふくらんでできた「こぶ」のようなものです。これが破裂すると、くも膜下出血という命に関わる状態になることがあります。特に直径 3 mm 以下の非常に小さな動脈瘤が破裂した場合、治療中に再び破裂する危険性が高いなど、これまでは治療がとても難しいとされてきました。</p> <p>近年、脳血管内治療に用いる医療機器や技術の進歩により、こうした微小な破裂動脈瘤に対してもより安全で効果的な治療が可能となってきました。しかし、実際の医療現場における治療による合併症や転帰などのデータが十分蓄積されているとは言い難い状況です。そのため本研究では、当院で破裂微小脳動脈瘤の治療を受けられた患者様の診療情報から、治療経過に関する情報を収集・分析し、今後同様の疾患に対する治療方法の選択だけでなく、予後の予測や副作用の傾向把握、医療の質の向上など、より良い医療の提供に役立てることを目的としています。</p>
利用する情報の項目と取得の方法	<p>下記の情報を対象患者さまの診療録より収集し利用します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>患者背景：性別、年齢、既往歴、内服歴</li> <li>画像検査：CT 所見、MRI 所見、脳血管撮影所見</li> <li>手術情報：治療時に使用したデバイス、手術所見、術後合併症</li> <li>臨床経過：術前後、退院後（mRS 含む）</li> </ul>
研究実施期間	<p>実施期間：研究機関の長による実施許可日～2026 年 3 月末まで</p> <p>対象期間：2017 年 4 月 1 日～2025 年 7 月 31 日</p>
研究機関の名称及びその長の氏名	<p>研究機関名：中東遠総合医療センター</p> <p>機関の長：院長 宮地正彦</p>
研究責任者	中東遠総合医療センター 脳神経外科 医師 林 裕樹
利用する者の範囲	中東遠総合医療センター 脳神経外科 医師 鳥飼 武司
情報の管理者	院長 宮地正彦
研究の拒否について	患者さま又は患者さまの代理の方が、この研究のために情報が使用されることにご了承いただけない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。除外の申し出により不利益を被ることは一切ありません。ただし、すでにデータ化された場合は除外できない場合がございますので、ご了承ください。
個人情報保護について	本研究に関わる関係者は、研究対象者の個人情報保護について、適用される法令、条例を遵守します。また研究関係者は、研究対象者の個人情報およびプライバシー保護に最大限の努力を払い、本研究を行う上で知り得た個人情報を正当な理由なく漏らしません。研究関係者がその職を退いた後も同様とします。
問い合わせ先	<p>◆その他、この研究に関するお問い合わせ、苦情等ございましたら下記へご連絡ください。</p> <p>掛川市・袋井市病院企業団立中東遠総合医療センター</p> <p>脳神経外科 医師 林 裕樹</p> <p>電話 0537-21-5555（代表）平日 9：00 ～ 16：00</p>